

応援を受けながら校区内を疾走

相野谷中学校が駅伝大会を実施

相野谷中学校は2月8日、桐原地区から高岡地区までをコースとした駅伝大会を行いました。

これは、生徒同士の絆を深めるとともに、冬の寒さに打ち勝つ体力づくりの一環として毎年行っているものです。

生徒たちは3チームに分かれ、上桐原バス停を出発し、南北浦バス停で折り返し、相野谷中学校に戻るまでの6区間、総距離約11.3kmのコースを完走しました。

沿道やチェックポイントでは、地域の住民や相野谷小学校の児童たちが手を振りながら一生懸命声援を送り、生徒たちは応援に応えるように元気に走っていました。

Town topics
2/8



小学生のエールを受けながら疾走する生徒



完成したマジックミラーのぞき箱をのぞきこむ子ども

ものづくりを通して科学の楽しさを知る

わくわく科学教室を開催

町は2月6日、まなびの郷で第3回わくわく科学教室「作ってあそぼう」を開催しました。

これは、さまざまな実験を通して科学の不思議さにふれ、親しみを持ってもらうことを目的に行われたものです。

この日つくったものは、「キラキラジュエル」、「マジックスクリーン」、「マジックミラーのぞき箱」、「のぼり虫くん」の4種類で、参加した子どもたちは、目の前で起こる科学の不思議に興味津々で、保護者の方に協力してもらいながら、楽しそうにものづくりをしていました。

Town topics
2/6

生活習慣病の予防を目的に

健康チェックイベントを開催

町は1月17日、鶴殿福祉センターで健康チェックイベントを開催しました。

これは、若い世代を対象に、早い段階から生活習慣病予防に取り組むきっかけづくりとして開催されたものです。

イベントでは、血液検査・体組成測定・糖尿病危険度チェック・骨の健康度測定・栄養相談・足指力測定の6つがチェック項目として行われました。

来場した約40人の参加者たちは、日ごろできない健康チェックを通して、自分の体を知り、健康づくりのきっかけにしていました。

Town topics
1/17



骨の健康度測定を受ける参加者



税金の役割を学ぶ児童

Town topics
1/18

税は「社会を支えるための会費」

井田小学校で租税教室を開催

町は1月18日、井田小学校の6年生を対象に「税金ってなんだろう?」と題して、租税教室を開催しました。

これは、普段支払っている消費税などの税金がどのように使われているのかを知り、税金の必要性を理解してもらうために尾鷲税務署が中心となって毎年開催しているものです。

町職員が消費税など身の回りの税金について話したほか、税金の役割を伝えるDVDを放映し、税金は「みんなの社会を支えるための会費」と伝えました。

授業を受けた児童たちは「税金がなくなると大変になると思った」、「税金のおかげで無料で学校に行けていることを知った」などと税の仕組みや大切さを学びました。

「鬼は外、福は内」の声にあわせ

飯盛保育所で豆まきを実施

飯盛保育所は2月2日、節分にちなんで豆まきを行いました。2月の節分は立春の前日と定められており、今年は124年ぶりに2月2日が節分となりました。園児たちは手作りした鬼のお面をつけて行事に参加。3歳以上の園児たちは鬼の姿にふん装した職員に、2歳以下の園児たちは鬼のお面をかぶった年長さんを相手に元気よく「鬼は外、福は内」と言いながら豆や新聞紙を投げていました。

豆まきのほか、園児たちは「おにさんスクラム」を踊ったり、「まめまき」の歌を歌ったりして、日本の伝統文化を楽しんでいました。

Town topics
2/2



豆まきを行う園児たち

ウミガメふれあいパークで清掃作業

ピカピカの姿でお迎えの準備

道の駅紀宝町ウミガメ公園のウミガメふれあいパークのプール清掃が2月9日に行われました。

これは、ウミガメ公園を訪れる人に、きれいなプールで泳ぐウミガメの姿を楽しんでもらおうと、年に数回行っているものです。

今回は、地域こし協力隊の伊藤さんと同施設職員などあわせて5人が参加し、プール内の汚れなどを落としたり、汚れたウミガメの甲羅をたわしで磨きました。

伊藤さんは「緊急事態宣言が明けたら、きれいになったウミガメをたくさんの人に見てもらいたいです」と話していました。

Town topics
2/9



01



02

01.きれいになったプールで泳ぐウミガメ。02.ウミガメの甲羅をたわしでしっかりと磨く伊藤さん。